

# 久米田合戦と 三好政権崩壊の危機

**講師：天野 忠幸氏**（天理大学人文学部教授）

阿波出身の戦国武将である三好長慶は、近年「戦国最初の天下人」として評価されます。室町幕府に代わり新たな中央政権となりつつあった三好政権ですが、長慶の弟である三好実休と幕府管領家の畠山高政、根来寺が争う久米田の合戦が起こり、危機を迎えます。久米田の戦いから教興寺の戦いに至る背景から、三好氏、畠山氏、根来寺、六角氏、朝倉氏、上杉氏、足利氏の思惑を読み解いていきます。



**日時：6月13日(土), 13:30～16:15, 参加費無料**  
**場所：八木市民センター(池尻町), 講座室1 (2階)**

●定員 80名(申込み先着順)

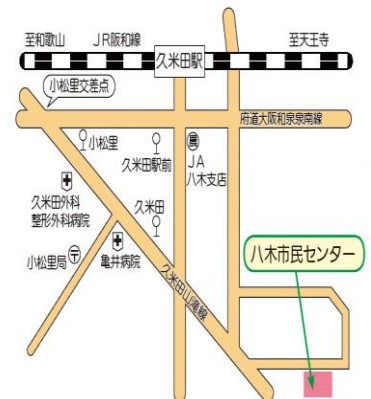


5月13日(水), 10:00より岸和田市立図書館(本館)で受付。

※電話(072-422-2142)またはQRコードから申し込みください。

\*駐車スペースがせまいため、自動車でのご来場をご遠慮ください。

・参考図書：『三好一族—戦国最初の「天下人」』（天野忠幸著、中公新書、2021年10月発行）



**【主催】岸和田市図書館友の会・八木地区市民協議会**      **【共催】岸和田市立図書館**

**【協力】久米田寺・池尻町町会**